

中津川市総合計画審議会
第5回防災・環境部会要旨

平成25年11月21日（木）
午後7時00分 開 会

部会長あいさつ

1. 10月31日開催の「三役・部長会・副部長会会議」の報告

（丸山充信部会長） 市民アンケートの前に、10月31日開催の三役・部会長・副部会長会議の報告を栗谷本副部会長からお願いします。

（栗谷本副部会長） この日は副部会長会議の予定だったが、急遽、三役・部会長・副部会長会議にするということで実施された。今回の総合計画は行政主導ではなくて各部会が出したものを集約するという形で、前回のものと違った形になっている。スケジュールについて当初は2月だったが12月の末までに審議会の最終答申を出してそのあと肉付けの文書化してパブリックコメントを市民から得るといいう形に変わってきた。今後の作業について、今までの審議を踏まえて第三者の目で基本構想のイメージ図をつくることになり、その作業を事務局からコンサルタント会社をお願いすることになった。

（丸山充信部会長） 6月からコンサルが入って調査したりしているが、コンサルタント会社は中津川市と契約していて審議会と契約しているわけではないのでどうしたものかという話があった。そこら辺を利用してやっていけばいいのではないかという話もあった。今までのこの部会の審議については事務局でまとめているが、基本構想の原案についてはコンサルタント会社がある程度まとめてきているという形になってきている。部会の意見が入っているのかいないのか確認していきたい。

（木村企画財務課長） 日程的に事務局で描いていた日程と、審議会である程度総合計画を作ることになりスケジュールに変更が発生して、12月末までに答申をいただきたいというところから話がはじまり、事務局が働かないとなかなか思うようにスケジュール変更はできないという話だったと思います。

（丸山充信部会長） 平成17年度から26年度の新総合計画は、合併直後で審議会にかけずに議会に出したのか。

（木村企画財務課長） そうです。

（丸山充信部会長） 今回はある面市民や有識者の意見が入っていると理解したほうがいいか。

（木村企画財務課長） 前回と比べると審議の密度は濃いと思います。

（丸山充信部会長） 今回の総合計画は市民目線で見たものが入っていると思っていいと思う。

市民アンケート・グループインタビュー意見の報告

（丸山充信部会長） 市民アンケート、グループインタビュー意見の報告をお願いします。

～事務局 資料説明～

(丸山充信部会長) グループインタビューは29団体分となっているが、15団体分はこれからか。

(木村企画財務課長) 11月末に集約できる予定ですので、集約できたら皆さんにお配りします。

(丸山充信部会長) グループインタビューは年齢のバランスはとれているか。

(木村企画財務課長) きれいにとれているわけではありませんが、ある程度バランスをみながら進めてきたつもりです。

2. 基本構想原案についての検討

(丸山充信部会長) 基本構想原案の骨子案について事務局から説明願いますが、コンサルは審議会と契約しているわけではなく、中津川市と契約していることだけ改めて確認しておきます。

(木村企画財務課長) 骨子案は、各部会の将来像が集まったので、それを行政の指示事項を一切入れることなくコンサルタントにストレートに出してもらったものです。

～事務局 資料説明～

(木村企画財務課長) (2) も併せて説明します。防災・環境部会の考える分野別施策に関する意見書(案)は、将来都市像を導くために皆さんが議論された内容を行政にしっかり伝えるため、部会長の指示により意見をまとめたものです。

～事務局 資料説明～

(丸山充信部会長) 骨子案の意見あればお願いします。そのあとは意見書案のほうに進みます。骨子案の2ページのA案とB案があるが、こういうものは公募して集めたほうが良いと思うがどうか。

(木村企画財務課長) アンケートでも12年後のキャッチフレーズを記入してくださいと募集していますので、そこからキーワードだけ抜き出すと「住みよい」というのが一番多く寄せられました。そこからすると皆さんの考えとほぼ一致して来るのかなと思います。

(丸山充信部会長) 盛り上げるためには公募したほうが良いのかなと思う。

4ページの文例はどういうものか。

(木村企画財務課長) 将来都市像を作るときに教育・文化スポーツ・福祉・医療部会が担当する部分を2つに分けて将来都市像を作りましたが、福祉・医療の分野で文面が短かったためどういうイメージか記載してなかったのが、コンサルタントのほうで2つイメージを作成しました。

(丸山充信部会長) 骨子案ともかく意見書(案)について意見をいただきたい。大体網羅されていると思うがどうか。

骨子案と意見書案に齟齬があるかないかの問題があるが、これ以上の意見はないと思うのでこれで終えるとして、あとでおかしいところがあれば11月末までに事務局へお願いします。締め切った後のことは部会長に一任してほしいがどうか。

～異議なし～

(丸山充信部会長) 意見があればお願いします。

(曾我委員) 委員としていろいろ審議をしたことがある程度の部分で骨子案に含まれてもいいのではないかと感じる。あまりにも簡単に片づけているという感じが見えてしょうがない。こういう形で行政に渡したとしても見えない部分がある。そういうことを拾い上げるために会議をしたわけなので、そういうものが活かされるような骨子案であってほしい。

(波多野委員) 意見書は大事だと思う。これは付録ではなくて重要な意見書として付けてもらいたい。出た意見が網羅されているようにみえるので、これは強調してもらいたい。

(田中委員) 骨子案は、キーワード化していくとどこの地域でも同じようなキーワードが出てくるので1枚目は特徴が出ないものと思った。後ろにいくにつれて中津川らしさのようなものが出てくるが、それよりは意見書がそのまま基本構想骨子に入ってもいいのではないかと思った。意見書のほうが一段深い内容になっているので、短くまとめる必要がなければ意見書が活用されてもいいと思う。

(小倉委員) コンサルタントはいろんな市を扱ってきているので一番うまいのかなというのがあるので、誰もが見るためにはそういうところでいかないといけないのかなと思うが、自分たちが審議したことは記録として入れてほしいと思う。

(栗谷本副部会長) 短くまとまっているが、今まで議論した議事録は残っていくのか。

(木村企画財務課長) 残ります。

(栗谷本副部会長) 残っていればいいです。

(丸山充信部会長) 枝葉の部分と山の部分をごちゃごちゃにいろいろやったわけだが、この部会で皆さん方が出したのは枝葉の部分があつて、それとアンケートがどう結びついているか、今ではなく最終的に出来たもので確認したいと思う。その辺はコンサルも理解しているか。

(木村企画財務課長) 今まで部会に出した資料は全部コンサルに渡して作っています。

(丸山充信部会長) アンケートやグループインタビューに答えた人たちは、市民目線で自分たちが直面している問題が表れているかどうか。併せてこの部会の中でもいろんな議論があつたので、うまくミックスして作ってもらえればと思う。

(栗谷本副部会長) 会長が以前何回も言っていたことだが、市長に答申を出してそのあと市長は自分の考え方などで変えていいというのがあるらしいので、私たちが討議したことを細部にわたって市長に伝えることができ、どう反映されるのかが一番のキーワードだと思う。

(丸山充信部会長) 今月中に齟齬がないかの確認をお願いします。その後に問題が出た場合は部会長に一任をお願いします。

3. その他

(丸山充信部会長) その他について、他の部会のことだが障がい者のスポーツのことが何も書かれていない。それは入れないといけない。

(平井企画財務課係長) 各委員から出された将来都市像の中にありますので、他の部会の意見書に記載されると思います。

(丸山充信部会長) 東京オリンピック、パラリンピックに向けて障がい者スポーツ施設、ナショナルトレーニングセンターまでつくる勢いになっている。ぜひとも中津川市がこの総合計画の間に先端を切っていると入れてほしい。

(栗谷本副部会長) 産業部会で農林振興になっていて農と林が一緒になっている。私個人としては、これから生活していくうえで食は非常に重要なキーワードだと思う。林業が癒しとか呼吸するとか非常に重要なものなので、農と林は別の位置付けで農は農、林は林で対策を立てたほうが中津川市のためにはいいと思う。

(木村企画財務課長) まとめの形で先ほど部会長に一任されましたので、そのまとも方でのよいかなと思います。

(丸山充信部会長) 今日の議題は終了しましたので、防災・環境部会としての役割を終えたいと思う。皆さんの建設的な意見でうまく進行できたと思う。それぞれの委員がご自分の立場を認識していろいろなものを出していただいたことに対して感謝と敬意を表します。ありがとうございました。

午後7時56分 閉 会

防災・環境部会長
丸山充信
平成25年12月18日